

デイサービスあつた 2018 年度保護者向け自己評価アンケート結果

1. 放課後等デイサービス自己評価

実施時期	2019年1月20日～2月28日	回答方法	Web上におけるフォームにて匿名回答
回答状況	配布35人、回答25人、回収率71%		

<自己評価集計結果> *カッコ内は前年度結果

区分	設問	はい	どちらとも	いいえ	保護者のご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	96% (96%)	4% (4%)	0% (0%)	<ul style="list-style-type: none"> ●これ程の広い園庭をもつデイは他にはないと思います。室内でも十分遊べる広さがあると感じます ●キッチンと整理されており安全面に配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> ●引き続き、当事業所の活動スペースを子どもたちにとって考えながら活用していきます。
②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	96% (83%)	4% (13%)	0% (4%)	<ul style="list-style-type: none"> ●障害についての知識が豊富なスタッフさんは何人かいらっしゃいますが、すべてのスタッフさんがそうなのか？は、保護者にはわかりません。 ●利用する児童の発達について細かく理解し、支援していただいています ●子供に目が届くように十分な職員配置であり質問等にも専門的に答えてもらえる 	<ul style="list-style-type: none"> ●基準省令に基き、引き続き適切な人員配置に努めて参ります。運営面も含め、人員の確保に努めて参ります。 ●専門性については、職員間の情報共有や研修の機会の保障でもって、より高い専門性を目指していきます。
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	44% (46%)	44% (46%)	12% (8%)	<ul style="list-style-type: none"> ●設備は良いと思います。 ●バリアフリーではないが手すりが必要なお子さんには先生が支えていますので配慮という点ではされています。 ●老朽化ではあるが配慮されている ●建物が古いので仕方ないと思うのですが、床はフラットではないし、壁の配管が剥き出しな箇所が気になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●発達センターあつたとともに環境整備に引き続き努めて参ります。 ●老朽化については、今後の検討課題でもありますので、所内で議論をすすめていき、行政にも働きかけます。
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	96% (96%)	4% (4%)	0% (0%)	<ul style="list-style-type: none"> ●面談の日時をしっかりと取って、個別にしっかりお話できたため、安心していきます。 ●面談の日時を個別にとつてくださるデイは他にはないので、有難いです。 ●体を動かす活動があり、利用する本人にとって嬉しい内容となっていると感じます。 ●子どもの良いところを伸ばしつつ苦手な課題については支援していただきながら活動しています ●色々な活動や計画もされており保護者のニーズも積極的にとりいれられている 	<ul style="list-style-type: none"> ●引き続き、基準省令に基き、放課後等デイサービス計画の作成に努めていきます。 ●保護者との面談は、子どもたちにとってを第一に引き続き面談の機会を設けていきます。
⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	84% (75%)	16% (21%)	0% (4%)	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラムは工夫されていると思います。 ●施設の外に出掛けたり、行事を取り入れたりして下さり、楽しく通えています ●季節ごとのイベントもして下さり子どもも季節のプログラムに参加することで季節への解釈も広がっているので助かります ●季節や天気、子供達に合わせたプログラムで毎回楽しく過ごせている 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、子ども主体のプログラムを考えていきます。職員主導だけではなく、子どもたちから出発した活動も大事にしていきます。
⑥	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92% (83%)	8% (17%)	0% (0%)	<ul style="list-style-type: none"> ●こちらの質問に関しても個別の面談をしっかりとつてくださっているので良いと思います ●子どもの気持ちを汲んだ上で保護者の意見を聞いて支援して頂いております 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、分かりやすい説明を心掛けていきます。 ・必要であれば、説明させていただく機会を設けていきます。

					●何度でも丁寧に説明をしていただける	
⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96% (96%)	4% (0%)	0% (4%)	●ヘルパーさんの送り迎えを利用して毎回スタッフさんと話すことができません。年に1回の個別面談の時にまとめてお話をするという形になっています。ヘルパーさんの送り迎えの場合時々良いので様子をメールで教えていただけると安心だと思います ●連絡ノートや面談において、しっかりと様子を知らせて頂けており、家庭や学校での様子もお伝えできています ●利用日は必ず丁寧に申し送りをしていただき、客観的な意見など教えていただいたうえで今後の方針なども話し合うことが出来る	・保護者送迎におけるメリットは今後も大事にしつつ、丁寧な引継ぎは、職員間でも共有しあっていきます。 ・その日にお伝えできなかったことは、また別途連絡を入れていきます。
⑧	保護者に対して面談や、困りごとに対するアプローチはあるか	96% (96%)	4% (4%)	0% (0%)	●面談でしっかりお話し出来ています。最近ではメールができるようになったのでとても便利です ●個別に面談時間をとっていただいたり電話でも気軽に相談することが出来る	・面談の中では、一面的ではなく、多面的にとらえながら話し合うことを大事にしています。 ・複数の職員で意見を出し合っています。
⑨	保護者会等の開催等により保護者同士がつながれる機会を設けているか	48% (63%)	44% (33%)	8% (4%)	●その機会はあまりないと思います。 ●保護者会など横のつながりや縦のつながりを継続できるような会があって助かっている	・今年度につきましては、保護者交流会の開催ができず、次年度にその機会を保障していきます。
⑩	子どもや保護者からの苦情や意見・要望に対して迅速かつ適切に対応しているか	80% (79%)	20% (21%)	0% (0%)		
⑪	おたよりやホームページ等で行事の案内や年間予定、連絡事項の情報や業務に関する自己評価の結果等を子どもや保護者に対して発信しているか。	92% (58%)	8% (38%)	0% (4%)	●業務に対する自己評価はお知らせいただけていない気がします ●行事やお知らせは常にあり日時が近づいたら別紙でもお知らせがあり助かっている	●自己評価は昨年度から実施しておりますが、結果公表がわかりにくかったかと思われるので、今年度は、すてっぷサポート上、当法人のHP上で公表致します。
⑫	個人情報に十分注意をしているか	100% (96%)	0% (4%)	0% (0%)	●大丈夫と思います ●名前以外はキチンと見えないように伏せてあったり配慮されている	●引き続き、個人情報の取り扱いには十分に気をつけ、足りない部分にも配慮していきます
⑬	事故防止マニュアル、感染症対応マニュアルなどを策定して保護者に周知・説明されているか	84% (83%)	16% (8%)	0% (8%)	●大丈夫と思います ●他ではないくら周知・説明を受ける	●引き続き、全体に周知できるよう、説明する機会を都度設けていきます。
⑭	定期的に非常災害の発生に備えた定期的防災訓練が行われているか	52% (38%)	44% (50%)	0% (13%)	●日頃から訓練していただいで助かっている ●貴重な利用時間を防災訓練に時間を使うと、子供たちは欲求不満になると思うので、今のままで十分です。	●昨年度を踏まえ、今年度は防災意識を課題としてきましたが、まだまだ足りない部分があるため、子どもたちにとって、生きるうえでの災害に対する意識、備えを考えていきます。
⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	88% (92%)	12% (8%)	0% (0%)	●とても楽しみにしています。 ●子どもが通園で通っていた場所でもあるので安心して楽しく過ごせています。通所の日には慣れ親しんだお友だちもいるので嫌がったりしたことは1度もありません ●行けば帰りたいくない ●次はいつなの？と楽しみでしょうがない”	●子どもにとって、ほっとできる場所、要求を大事にできる場所づくりを目指していきます。
⑯	事業所の支援に満足しているか	92% (96%)	8% (4%)	0% (0%)	●弟、妹がいるので送迎があると助かる、また、今後体力もついてくるので、バス停のお	●送迎については、今後の検討課題として議論していきます

					<p>迎えだとバスに一時間乗るため、学校(学校付近等)迎えなどになると、活動が増えてよいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子供のことをよく見てくださりまたよく理解してくださっていると思います ●子どもの様子を細かく見ていただき問題行動についてもあらゆるアドバイスを頂いております ●子供の個性に合わせた支援に満足している 	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもたち、保護者にとってのニーズは、客観的に多面的な視点のもと、定期的に分析を行い、必要に応じて改善をしていきます。
--	--	--	--	--	---	--

区分	設問	十分すぎるくらいやっている	十分やっている	あまりやっていない	全くやっていない	なんともいえない
⑰	管理者・児童発達管理責任者は、子どもや保護者のニーズを十分に把握し、支援や運営など、適切な業務を行っているか。	24%	76%	0%	0%	0%
保護者のご意見				保護者の評価を踏まえた改善目標		
<ul style="list-style-type: none"> ●大変感謝しています。 ●他のデイサービスと情報共有をしたり子どもに対する支援はとても助かっています ●子供にも親にも充分すぎるくらいの配慮と支援をしていただいて特に親のニーズを把握して子供に無理のないような支援を考えてくれている 				<ul style="list-style-type: none"> ●たくさんの貴重なご意見を大事に、日々の業務を行っていきます。 ●安定した事業所運営、適切な人員配置に努めていきます。 		

2. 児童発達支援自己評価

実施時期	2019年1月20日～2月28日	回答方法	アンケート用紙での匿名回答
回答状況	配布3人、回答3人、回収率100%		

<自己評価集計結果>

区分	設問	はい	いいえ	どちらとも	わからない	保護者のご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●人員に対してのスペースは適切だと思います。 ●スペースは十分確保されていると思いますが、やはり耐震面では少し不安です。 ●十分だと思います。 	●引き続き、当事業所の活動スペースを子どもたちにとってを考えながら活用していきます。
②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●とても手厚く子どもたちのことをよく見ていただき、適宜アドバイスいただきました。 ●適切だと思います。単独保育も増えてきましたが、先生方の専門性、個々に合わせた保育をして下さるので、とても安心してお願いできています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基準省令に基き、引き続き適切な人員配置に努めて参ります。運営面も含め、人員の確保に努めて参ります ●専門性については、職員間の情報共有や研修の機会の保障をもって、より高い専門性を目指していきます。
③	生活空間（部屋、トイレ等）は、子どもにとってわかりやすい環境か。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●慣れればわかりやすいと思います。 ●家よりもトイレの成功率が高いです。 ●わかりやすいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活とあそびのスペースをコーナーで引き続きつくっていきます。 ●子どもの姿に合わせた環境づくりを考えていきます。
④	生活空間（部屋、トイレ等）は、清潔で心地よく過ごせる環境に整っているか。また、子どもに合わせた空間になっているか。	67%	0%	33%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋は2階で日当たりもよく、気持ちよく過ごせる環境だと思います。掃除も専属の方がいらして活動中にも清掃して下さいています。 ●きれいにしていただいていると思います。冬場はトイレが寒いですが、これで成功率が上がっているような気がします。子供がおもちやを口に入れてしまうので、定期的に拭くなどしていただいているのでしょうか。 ●教室の量がポロポロで、い草が足についたり、ズボンにたくさんついたりささったりします。 ●教室では、裸足保育が良いと思いますが、トイレは感染症や衛生面ではどうかなと思います。トイレは、土履きかスリッパを履くことができればと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレの修繕・改善は課題と考えておりますので、事業所内で議論をすすめて参ります。 ●畳は、マットタイプのものに替えるなどの環境づくりをしていきます。 ●その他、必要な箇所は改善をすすめていけるようにさらに検討をしていきます。
⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●先生方が子どもの状況をとらえ、作成された計画は、主観で見ている親では気付かない部分などもあり、とても参考になります。 ●ご設問の通り作成していただいていると思います。 ●とてもわかりやすい計画が立てられていると思います。 	●引き続き、職員間での会議等で、日々の保育を振り返り、計画に反映していきます。
⑥	個別支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●概ね計画通りと思われる ●十分です。 	●引き続き、支援計画に基いた保育内容、かかわりを大事にしていきます。
⑦	保育内容は、子どもたちに合ったものか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●出来ないこと、弱いところなど、子どもの状況を都度考慮しながらも、少しずつでもできるように、弱点を克服できるようにと考えていただいていると思います。 ●子どもの障害や持病、特性に合わせた対応や取り組みを考え実施して下さいています。 ●その子その子に合わせてあると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●季節にちなんだとりくみは、次年度も保育に取り入れていきます。 ●月1回の職員間の会議でも保育の振り返りを行い、保育内容に反映していきます。 ●子どもの姿、要求から出発した保育作りを心掛けます。
⑧	契約に関すること、利用者負担等について丁寧な説明がなされるか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●年度のはじめに説明があったと思います。 	●引き続き、分かりやすい説明を心掛けていきます。

	れたか						●必要であれば、説明させていただく機会を設けていきます。
⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	●連絡ノートを通してや、日頃の会話の中で、こどもについて伝えることができる状況・環境を作っていたいので、共通理解は出来ているものと考えます。 ●いつも登園するとお休み中の状況やリハの様子、体調などお話しています。「今日は疲れないようにしましょう」「ごはんに手を伸ばさずようになったから、手づかみでも食べやすいようにしましょう」などなど、ちょこちょこ声をかけていただいています。 ●とても理解していただいております。	●連絡ノートのやり取りは今後も大事にしていきます。 ●丁寧な引継ぎは、職員間でも共有しあっています。 ●その日にお伝えできなかったことは、また別途連絡を入れていきます。
⑩	保護者に対して面談や、子育てに関する困りごと、相談に対する助言等の支援が行われているか。	100%	0%	0%	0%	●個人面談があったり、日頃の会話の中で相談したりする環境があり、先生方も都度アドバイスをして下さるので助かります。 ●定期的に面談があり、十分な時間のお話させていただいています。 ●相談したいタイミングと同じタイミングで助言して頂けています。	●6ヶ月に1回の面談は、引き続き行っていきます。 ●面談以外でも、必要に応じて話し合いの機会をもったり、相談支援事業所、同施設内の発達センターあつたと連携をしたりして対応していきます。
⑪	保護者同士がつながりをもったり交流ができたりするなど、保護者同士の連携が支援されているか。	100%	0%	0%	0%	●前半は自分の子どものことで精一杯で余裕がありませんでしたが、週2回通う中で、徐々に他のお子さんやお母さん方ともつながれるようになりました。先生方の支援あってこそと思います。 ●帰りの会の少し前など保護者だけでお話できる時間を設けてもらっています。単独保育の際にも楽しく交流させてもらっています。 ●単独保育や10分でも時間ができる、保護者だけの時間を作って下さるので助かります。	●保護者向けのこどものあそびや生活をテーマにしたミニ学習会などの時間をつくっていきます。 ●学習会だけでなく、普段の子育てをテーマとして交流会も定期的に開催できるような年間を見通した保育計画をつくっていきます。
⑫	子どもや保護者からの苦情や意見・要望に対して迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%		
⑬	定期的におたよりやホームページ、メール等で、行事予定や保育内容、連絡事項に関する情報を保護者に対して発信されているか	100%	0%	0%	0%	●定期的におたよりはいただいています。予定等に関しても、その日ははじまりに説明いただいたり、終わりにも次回の予定を説明いただいたりとその都度、蜜に連絡いただくので安心です。 ●特に感染症のメールは早く助かります。	●引き続き、毎月の保育に関するおたよりや、連絡事項は、余裕をもって、保護者へ発信いたします。
⑭	個人情報に十分注意をしているか	67%	0%	0%	33%	●特に気になるようなことはありません。	●引き続き、個人情報の取り扱いには十分に気をつけ、足りない部分にも配慮していきます。
⑮	管理者・児童発達管理責任者は、子どもや保護者にとって、支援や運営などにおいて適切な業務をしているか	100%	0%	0%	0%	●直接的に常に関わっていただいているわけではないですが、ことあるごとに子供の様子を見に来ていただいたり、定期的に明細等書類もいただいているので、適切だと思います。 ●よく顔を出して下さいます。詳しくは存じませんが、私たちが通わせていただいているということ、適切な業務をして下さっているものと思います。 ●いつも丁寧な業務をして頂いております。	●たくさんの貴重なご意見を大事に、日々の業務を行ってまいります。 ●安定した事業所運営、適切な人員配置に努めていきます。
⑬	緊急時対応、事故防止、感染症	67%	0%	33%	0%	●周知、説明がされていると	●引き続き、全体に周知でき

	等におけるマニュアルが策定され、かつ保護者に周知・説明がされているか。					<p>思います。感染症などに関しては、書類も配布されたり、丁寧に説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マニュアルが変更（インフルエンザ等）になった時も、しっかり説明して頂きました。 	<p>るよう、説明する機会を都度設けていきます。</p>
⑭	非常事態に備えた防災訓練等、災害に対する訓練は行われているか。	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●非常ベルが鳴る前などにも、予め説明があり、単発ではなく、頻繁にきちんと行われていると思います。 ●ベルが鳴って口頭で説明は受けました。 ●定期的に防災ベルを鳴らして安心しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●週 2G の防災訓練も、発達センターあつたの防災訓練と合同で行いながら、事業所としての防災意識の向上に努めていきます。
⑮	子どもたちは、楽しみに通えているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●週 2 回、火・木曜日は楽しみなようで、毎朝ごきげんです。 ●最初は泣いていましたが、今では全く泣かずよく笑顔も見られますので楽しく通えているのではと思います。 ●いつも温かく迎えて下さるので、安心して通えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの要求から出発した保育づくりを大事にしています。 ●子どもの姿によって、日課や環境を変えていきます。 ●発達センターあつたとの合同の職員会でも保育内容についての会議をもちます。
⑯	ちゅうりっぷぐみの保育やデイサービスあつたの支援は、子どもたちや保護者のみなさんにとって十分なものか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ●発達の遅れが気になって、もやもやしている時に知り、通う中で、こどもの成長を通して、接し方関わり方等色々なことをご支援ただけて、とても感謝しています。 ●子どもは何でも口に入れてしまうので、クレヨンや絵の具など、家ではなかなか遊ばせてあげられないものが取り組みにあたり、同年代の子どもたちと過ごすことも良い経験になっていると思います。職員の皆さんも、子どもにも親にも寄り添い、気を配っていただき感謝しています。こどもも親も安心出来る場所になっています。 ●その子に合ったレベルで支援していただいています。 	

以上の結果を公表致します。頂いた意見をもとに、プログラム内容等の改善に努めていきます。
アンケートへのご回答ありがとうございました。

施設長：安藤典明
管理者・児童発達管理責任者：石田忍道

事業所職員向け 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表(2018年度)

公表：平成 31 年 3 月

事業所名：デイサービスあつた

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・利用定員や活動内容によって配慮しています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		・基準省令に基づいて、適切な人員配置を行うとともに、有資格者を一人多く配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	・施設の老朽化は、環境整備で努力はしています。	行政にも投げかけながら環境整備を行っていきます。
業務 改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		職員会議、センターとの合同の会議を持つようにしています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		評価表を配布して昨年度から実施しております。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			今年度より当法人、すてっぷさぼ一と上で公表しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		センターとともに検討してまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			実践をもって研修に参加していく機会を増やしていきます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		当法人、当事業所が大事にしている子どもの姿、要求から出発し	子どもの姿から活動を考えることや、同センター内の職員からの

				たあそびづくりは大事に考えては おります。	意見ももらいながら活動を考えて いきます。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援している	○		長期休暇は開所時間を長くする だけでなく、一日通して子どもの 好きなことや経験を大事にした内 容を考えています。	長時間開所、行事におけるねら いを丁寧に確認しながら、学童 期、青年期の支援を考えていき ます。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサー ビス計画を作成している	○			
15	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割分 担について確認している	○			
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有している	○			
17	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげてい る	○			
18	定期的モニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断 している	○		基準省令に基き、行っておりま す。	必要に応じて行っています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	○			ガイドラインについては、中身に ついては一定把握しております が、職員間での共有という部分 を大事にしています。

関 係 機 関 や 保 護 者 と の	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	○			担当者会議に参加する機会を増 やすとともに、連携を強化してい きます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	○		電話や直接のやりとりでもって引 き継ぎは行っております。	学校側との連携は、引き続き、丁 寧に行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えている	該当なし			

連 携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		就学児は、同センターと、就学前の子どもは、保育園等と引継ぎ書でもって行っております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		青年期、成人期を考えて、次の場への引継ぎや情報共有等は、検討していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		まずは、事業所内の子どもたちの活動、交流に重点を置きながら、学童とも連携していくことは課題と考えます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		熱田区、瑞穂区の連絡会、協議会には参加できるよう体制を整えております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		年間計画、メーリングリストでの連絡網整備等は、行っております。	
	35	個人情報に十分注意している	○		保管庫での管理を徹底しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		作成は行っております。周知もできているものはあります。	周知と言う部分は、十分ではないので、丁寧な説明は行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			職員の防災意識・知識の向上、子どもの姿から考える防災対策を大事にしていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		身体拘束にかかる記録は今年度より作成しています。	事業所内での議論・検討はすすめていき、保護者に引き続きも確認していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			